安心のネットワーク NOSAI 岩手中部 URL http://www.nosai.org／E-mail desk@nosai.org

ふれあい通信 9

まっすぐNOSAI
No.107／2009

『凛』
次代へ繋ぐ伝統

平成21年産水稲損害評価 ―― 2・3
炎 ―― 4
課のお知らせ ―― 5
町の話題 ―― 6・7
いわて記念碑紀行 ―― 8
部長さ～んおじゃましま～す／ペットな家族 ―― 9
INFORMATION ―― 10
smiling Face／VOICE＆ボイス ―― 11
郷土の風景／NOSAIクイズ ―― 12

平成21年産 水稲損害評価が始まります

水稲の収穫期が近づき、NOSAIでは農家の皆様からの被害申告に備え損害評価の準備を進めています。

評価日程や被害申告については各集落の共済部長さんを通じて組合員の皆様に書類が配布となります。

正しい被害申告にご協力をお願いいたします。

～損害評価の流れ～

組合員

被害申告
加入方式ごとに自然災害や病害虫等で引受収量を下回る減収が見込まれる場合。
個人毎に引受方式がことなりますので細目書を確認の上被害申告を行って下さい。

損害野帳（立札）
共済部長を通じ立札を配布。立札は評価の前日までに稲穂より高く見やすい所に立てる。悉皆評価後に組合及び連合会で抜取調査を行なうので、刈り取りが終わるまで圃場に立てておくようお願いします。

NOSAI岩手中部

損害評価講習会
損害評価会委員と水稲損害評価員を対象に実施。
損害評価の順序と方法、評価員の心得などについて説明。

現地指導会
適正な評価眼の統一をはかるために災害標準田を選定し、現地指導会を実施。

NOSAI岩手中部

悉皆（しっかい）調査（評価員）
被害申告のあった圃場全筆を、評価員3名以上の評価班で、検見及び簡易実測により評価。

組合抜取調査（評価会委員）
評価班ごとの均衡をはかるため、各班10筆以上を実測（坪刈り）で評価。

損害評価会
抜取調査（実測）で得られた10アール当たりの収穫量を算出し、悉皆調査（検見・簡易実測）との誤差を修正し組合の減収量を決定します。

NOSAI岩手

連合会抜取調査・損害評価会
抜取調査（実測）を基に各組合から提出された減収量を評価会にはかり、決定後、農林水産省へ報告。

農水省

認定（承認）
統計情報センターなどの調査結果に基づき損害高を認定（承認）。

水稲共済の加入方式及び補償割合は組合員からの申し出により確定しています。

ご自分が選択した加入方式、補償割合（水稲共済細目書に記載）をご確認の上、圃場をよく見回り、引受収量を下回る減収と思われる場合に被害申告をしてください。

加入方式一覧表

引受方式	一筆方式	半相殺方式	全相殺方式	品質方式
補償の単位	耕地単位	農家単位	農家単位	農家単位
仕組み	一筆ごとの減収に応じて共済金を支払う	農家ごとの減収に応じて共済金を支払う	農家ごとの減収に応じて共済金を支払う	農家ごとの収量の減収や品質低下に伴う生産金額の減少に応じて共済金を支払う
補償割合	7割 / 6割 / 5割	8割 / 7割 / 6割	9割 / 8割 / 7割	9割 / 8割 / 7割
共済金の支払い対象	複数の耕地（筆）のうち、一筆でも基準収穫量（※注1参照）の3割、4割、5割（補償割合に応じて）を超える被害の場合	農家ごとに2割、3割、4割（補償割合に応じて）を超える被害の場合（増収のあった場合は、基準収穫量で計算されます）	農家ごとに収穫量（筆ごとの減収・増収は相殺する）が基準収穫量の1割、2割、3割（補償割合に応じて）を超える被害の場合	農家ごとに収穫量が基準収穫量を下回り、かつ、過去の規格別出荷実績から得られる基準生産金額の9割、8割、7割（補償割合に応じて）に満たない場合
共済金支払時期（予定）	評価終了後の12月中旬頃	評価終了後の12月中旬頃	12月下旬頃	12月下旬頃

※注1　基準収穫量とは、その年の天候が平年並みで肥培管理も通常どおりに行なわれた場合に期待される収量で、被害を全く受けないことを想定した収量ではなく、平年的な減収が含まれたものをいいます。

スムーズな評価のためにご協力をお願いします

○立て札はビニール袋に入れ、評価前日までに稲穂より高く見やすい場所に立てて下さい。
（評価した圃場の立札には赤マジックでチェックします）
○悉皆評価後も坪刈りをする場合がありますので、刈り取りするまで立札はそのままにしておいてください。
☆肥培管理不良等の圃場には、分割評価をおこなうことがあります。

水稲損害評価日程（予定）

9月14日　評価講習会（西和賀）
9月16日～　悉皆評価（西和賀）
9月17日　組合抜取評価（西和賀）
9月17日　評価講習会（花巻・北上）
9月24日～　悉皆評価（花巻・北上）
9月25日～　組合抜取評価

連携強化で多角的経営

西和賀町
銀河の里沢内
代表理事　柴田　照男さん（59歳）

地元の農家や会社と連携し、多角的な経営を行う西和賀町沢内の農事組合法人銀河の里沢内（職員14人）。今年度からは、岩手県が行う「いわて6次産業チャレンジ支援事業」を活用し、新たな雇用を生み出しています。

▲「一番苦労したのは資金。どうまわしたらいいか、わからなかった」と話す柴田照男代表理事

銀河の里沢内は、柴田代表理事の「沢内に雇用を生み出す事業を起こしたい」という気持ちから、2004年に設立。現在、菌床シイタケを栽培し、惣菜に加工後盛岡近郊のホテルや仕出し業者へ提供しています。そのほか、地場産の材料を使ったアイスクリームやジェラード、豆腐などの製造・販売も行っています。

ジェラードは地元の牛乳公社から原料を仕入れ、これまで30種類以上を製造。2005年に開店させたジェラードアイスショップで販売するほか、道の駅やホテルなどにも提供しています。アイスクリームはギフト用としても人気です。

アイスの保冷用として使用する冷凍庫は、冬場スペースが空くため、06年からは凍み豆腐作りに利用。昨年からは凍み大根も作りも始めました。冷凍庫を通年でフル稼働させることで、雇用を安定して維持できるようになったといいます。

「最初はホテルにどう入っていけばよいかわからなかった」「人と人とのつながりが大事」と柴田代表理事。「今後は地元の山菜を使った西和賀らしい惣菜を研究していきたい」と意欲をみせています。

▲西和賀町貝沢の県道１号線沿いにあるジェラードショップ。道を挟んだ向かいには蕎麦の直営店もあります。

建物農機具課

秋作業を始める前に…

今年も収穫期がやってきました。この収穫期を前に、農機具の準備は万全でしょうか。急に作業を始めると、大切な農機具を壊してしまうことがあります。始業前の点検を必ず行い、収穫作業を行いましょう。

エンジンの始動前に…

まずはエンジンをかけたくなるところですが〝ちょっと待った〟。エンジンをかける前に、次の3点を確認して下さい。

①バッテリーは大丈夫か。
②ラジエーターにクーラント（水）が十分入っているか。
③オイルが十分にあるか。

ただし、オイルの汚れ具合では交換が必要です。

取り扱い説明書に目を通してから

この3点を確認し、面倒でも取扱説明書に目を通してからエンジンを始動し、各部の動作をチェックしましょう。コンバインやバインダーは一年間休んでいますので、必要なところには注油をするなどしっかりと各点検項目をチェックしましょう。

慣れにご用心

さて、稲刈作業に入ってから農機具事故の原因として怖いのが「操作の慣れ」と言われます。

コンバインには様々な異常に対するランプがあり、音でも我々に知らせてきます。「大丈夫」といった「慣れ」が農機具事故の原因につながります。機械が異常を知らせてきたら、必ず機械を止め、原因を調べましょう。

「あと少し」が事故を呼ぶ

また「無理」は禁物です。特に暗くなってきてからの「あと少し」は人命にかかわる事がありますし、農機具にもよくありません。無理は絶対にやめましょう。

「始業前点検」「慣れ」の排除、そして「無理をしない」この3点を心がけ、安心して収穫作業を開始し、安全に作業を終了できるようにしましょう。

農機具共済加入で憂いなし

そして、更に安心して収穫作業に入れるように、農機具総合共済に加入されてはいかがでしょうか。あなたの大切な農機具を守ります。

農機具事故報告について

加入者においては**事故が発生した場合、速やかに事故発生届けをして下さい。**

現場の確認及び農機具の損傷等の調査をいたします。（修理前の事故写真が必要）

報告の遅れにより共済金の支払いができない場合がありますのでご注意下さい。

▲修理前の事故写真が必要です

消火器の点検・整備について

先月８月号で消火器の点検・整備をお知らせいたしましたが、NOSAI岩手中部では消火器の点検・整備は損害防止事業（サービス事業）として無償で行っております。

最近、悪徳業者による消火器の販売、点検等が出回っております。十分にご注意下さい。

北上市

「北の砦」浮牛城 大名行列再現

北上市口内町の第3回「浮牛城まつり」（口内町自治協議会主催）が8月16日に同町で開催されました。

伊達藩最北の口内は、伊達藩、南部藩の藩境として「北の砦」の重責を担い浮牛城を築城、要害として守りを固め、そこには城下町を形成していたといわれています。

2つのお祭広場では、民俗芸能公演が行なわれたほか、浮牛城址では特別企画として、あんべ光俊さんのミニコンサートが行なわれ、たくさんの聴衆でにぎわいました。

大名行列は、浮牛城主が仙台から口内に戻った様子を再現。高校生の菅野翔吾君の法螺貝を先頭に、口内小学校を出発し、同城址までの約1・2キロのコースを城主役の伊藤彬北上市長以下、総勢75人が練り歩きました。

道中11カ所で、城主が家臣を慰労する所作が披露されると、沿道から盛んに拍手が送られていました。

▲法螺貝を先頭に行列がスタート

▲大名行列の再現

北上市

地域一環〝KITAKAMI牛研究会発足

7月30日、素牛生産や肥育技術の向上、消費者への情報発信を目的にした「KITAKAMI牛研究会」設立総会が、会員や来賓30名程が出席し文化交流センターさくらホールで開催されました。

同研究会は市内の畜産後継者10名とNOSAI獣医師の計11名で構成。

昨年2月から畜産後継者有志の会として「地域一環」を合言葉に所属を超えて活動してきました。

県南広域振興局農林部の岸文雄課長らの祝辞の後、会長に二子町の高田直樹さん（30歳）が選出されました。

「今までの組織の枠にとらわれず、垣根を越えて活動していきます。会員の技術向上と消費者へのPR活動で、消費拡大につなげていきたい」と高田会長。

会のメンバーでもある本組合の中里獣医師は「NOSAIが実施する肥育巡回検診事業を取り入れながら、技術向上にむけ勉強していきたい」と話していました。

▲設立総会で挨拶する会長の高田直樹さん

農研センター

カイコってなあに？

県農業研究センターで8月4日「1日子供農業研究員・夏休み蚕の飼育体験」が開かれ、子供たちが蚕の体の仕組みや飼育方法について学びました。

現在、養蚕農家は本組合管内で2戸だけとなっており、ほとんどの子供が蚕にふれるのは初めての体験でした。

▲興味津々で蚕を観察する1日農業研究員の子供たち

北上市、花巻市、盛岡市などから35人が参加。旧・岩手県蚕業試験場のOBを中心とした「繭と糸の会」が講師となり、花巻農高生物化学科の生徒がサポートしました。

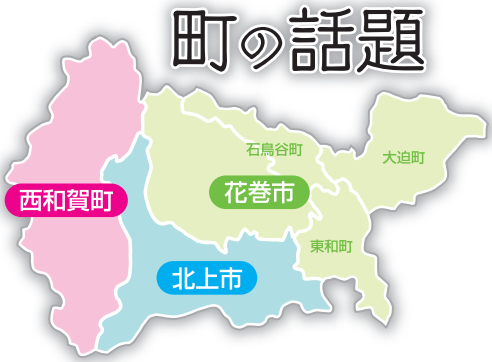
子供たちは蚕の一生や人間との関わりを学び、蚕に直接ふれながら観察をしていました。

はじめは怖がっていた子供たちも、すぐに蚕に触れるようになり「最初はちょっと気持ち悪かったけど、観察しているうちにかわいくなってきた」（花巻市若葉小・松田周君）、「桑の葉を食べるスピードがすごく早くてびっくりした」（北上市飯豊小・斎藤希実君）といった感想が聞かれました。

子供たちは10頭ほどの幼虫を持ち帰り、成虫になるまで飼育しました。

皆さんうまく育てられましたか？

町の話題



東和町

夏を彩る土沢七夕まつり

90年の伝統を誇る土沢七夕まつりが、8月6・7日土沢商店街で行なわれ、同商店街は各店が手作りした約90本の七夕飾りで彩られました。

出店（でみせ）や地元絵画愛好家が作成した絵灯籠（とうろう）21基も飾られ、祭を盛り上げていました。

東和総合支所でのオープニングセレモニーのあと、小学生のマーチングバンドや田瀬清流太鼓、夜には手踊りパレードなど盛り沢山のイベントや公演が行なわれました。

訪れた家族連れらは、七夕飾りの下をくぐり抜けながら夏の楽しいひと時を満喫していました。

▲吹流しに彩られる土沢七夕まつり

いわて記念碑紀行―18

「金田一國士」頌の碑

（花巻市花巻温泉）

藤根 研一

岩手県内の各地で働いてくると、どうも私のふるさとは、ちゃちでしみったれた飲み助ばかりで高い理想と志がないと感じる事があります。そんな時必ず立ち寄るところがあります。

花巻温泉の偉大なる創業者「金田一國士」頌の碑です。「花巻温泉」の名前は、今では当り前すぎて、その命名は誰がしたのか考える人は誰一人おりませんが、開発当初は、「台遊園」「台新温泉」等と呼ばれていたのを、朝日新聞社副社長、NHK会長をへて、国務大臣兼情報局総裁となった歌人「下村海南」が、初代社長「金田一國士」に進言して命名された名前であることを忘れてはなりません。

金田一國士顕彰碑説明

歳月人を洗ひ
人ほろびざるは大なるかな
人事茫々
ただ遠く
後人に貽すところのもの
その人を語る

開発の雄
今は亡き彼を懐ふこと多時

この詞は高村光太郎によって書かれました。

今、岩手では、観光の活性が急務ですが、温泉を活性化させる戦略作目として、ブルーベリーを活用し成功をしているのは、二戸市金田一温泉の方々ですが、岩手で最初のオーナー制りんごに続いてブルーベリーでも挑戦し「湯ったり遊っくり悠々ブルーベリーファーム」を開園し、収穫祭等も開いています。

またお中元ブルーベリーとしては、今世界で一番大きい五百円玉品種「チャンドラー」を三千本導入し、盛岡の老舗デパートで「カシオペアブルー」という愛称をつけて、三百グラム、五千円、一粒約二百円という値段で販売しています。

今年の八月七日、我がブルーベリーファームにきた東京都世田谷区の教育関係者の方々の「いわて食材探検ツアー」で、一昨年は食べさせつみ取りさせたものの、今年はほとんど収穫が終ってしまった、この品種を話題にしたところ「是非食べたい」との大合唱でした。

わかりました。来年は皆様のために五百円玉をつみ取りさせましょうといって、わかれました。

松雲閣前にある石碑

世田谷区「食材探検ツアー」の摘み取り

部長さ～ん おじゃましま～す。

花巻市　湯口地区・下志沢集落

照井 敏雄さん(63)

今年４月から共済部長に就任した照井さん。ゼンマイ、ワラビ、シドケなどの山菜採りが趣味です。

「この下志沢集落は花巻南温泉郷の中にあり、すぐそばに幸迎館温泉があって自然の恵みが豊かな所。雪が解けて春になると山菜採りをしながら山を歩くのが毎年の楽しみだ」と話す。

山の奥まで行かなくても家の近くで色々な種類の山の幸が採れるそうです。

同集落には35戸ほどの戸数がありますが、水稲を耕作する家は４戸にまで減っているそうです。

「農業情勢はとても厳しい状況で転作や耕作放棄地が増えているが、地域の皆さんの協力を得ながら組合と組合員をつなぐ共済部長として頑張っていきたい」と話してくれました。

▲「地域の人の協力のおかげで部長をつとめています」と話す照井さん

！ペットな家族！

花巻市東和町谷内　板倉　実さん宅

初めは実さんのお父さんが飼い始めたポニーのユキビジン。

３年前のある朝、突然子馬が生まれていました。

ユキビジンの妊娠に誰も気付いていなかったので、みんなびっくり！

イワテトップガンと名づけられました。

畜産業を営む兄の正広さんに世話をしてもらっており、ご近所の人や子供たちに可愛がられています。

兄の正広さんとイワテトップガン（中央）、左奥が母馬のユキビジン。

ポニーは頭がよく温厚。やさしい目をしています。

ユキビジン（7歳♀）
イワテトップガン（3歳♂）
ポニー

昨年の二子の里・いものこまつりの様子

INFORMATION
イベント情報

9月

20日(日) ワインまつり
（花巻市大迫町／ぶどうの丘）

大迫町産ワインを格安で堪能できるまつりです。神楽の上演やワイン娘によるぶどう踏みなどのイベントもお楽しみいただけます。

お問い合わせ●大迫総合支所産業課 ☎0198・48・2111

21日(月) 賢治祭
（花巻市／賢治詩碑前）

宮沢賢治が農耕生活をした場所で21日の賢治の命日に詩碑の前でかがり火をたいて詩の朗読、郷土芸能などが行われます。

お問い合わせ●賢治祭実行委員会事務局 ☎0198・31・2117

23日(水) 沢内甚句全国大会
（西和賀町／沢内バーデン）

およね伝説とともに歌い継がれてきた民謡「沢内甚句」の唄と踊りの全国大会です。入館料300円。

お問い合わせ●西和賀町観光商工課 ☎0197・82・3290

23日(水) えづりこ古墳まつり
（北上市北鬼柳）

民俗資料館庭園広場・カムイヘチリコホを中心に行われます。

このまつりは江釣子古墳群に眠る先人の霊を供養するとともに歴史的文化遺産の重要性を認識し後世に伝えていくために地域で取り組んでいるまつりです。

お問い合わせ●江釣子地区交流センター ☎0197・77・2468

27日(日) 第8回二子の里・いものこまつり
（北上市二子町／二子小学校グランド・県道昭和橋下）

いものこ体験掘、北上川での舟遊び等イベント満載。本場いものこ汁もご用意しています。開催時間10～15時。

お問い合わせ●二子地区交流センター ☎0197・66・2050

10月

10日(土)・11日(日) 湯川温泉きのこまつり
（西和賀町湯川温泉／湯川勤労者体育センター）

郷土芸能や民謡、餅まきなどイベント盛りだくさんです。きのこの即売やなめこ汁等の試食もあります。

お問い合わせ●湯川温泉きのこ祭実行委員会 ☎0197・82・3024

今月の主な行事予定

1日	きたかみ牛まつり幹事・事務局会議
	果樹共済連合会抜取調査
3日	全国りんご研究大会岩手県大会
4日	農作物損害評価適正化会議
8日	稲作技術対策会議
10日	共済部長協議会長会研修
	連合会水稲損害評価打合せ会
14日	水稲損害評価講習会（西和賀）
17日	水稲損害評価講習会（花巻・北上）
18日	役員水稲概況調査
24日	連合会理事会
29日	課長等会議
30日	連合会理事会・役員研修

NOSAI掲示板

建物共済高額加入者特別優待旅行〔11月実施予定〕

（世界文化遺産　日光東照宮と鬼怒川温泉の旅）

多数の参加お申込をいただきありがとうございました。

8月末現在、1200人を超える申込をいただいております。

出発日等に関しましては改めて10月初めを目途に参加者宛に通知いたします。

（問合せ　建物農機具課　0198-23-5201）

smiling Face

北上市
武田みどりさん（24）

「子供たちとふれあうこの仕事は、毎日が楽しく充実しています。機嫌が悪くてぐずったときは大変ですけど、笑顔と元気でがんばってます」。

市内の保育園に勤めて４年目の保育士の武田さん。

元気の源は人一倍たくさん食べることだといいます。

「食べること、作ること、それから飲むのも大好きです。酔うとすぐ寝てしまいますけど（笑）」。

理想の男性のタイプは「話をきちんと聞いて受け止めてくれる人」と武田さん。

最後に「農業は自然相手の仕事なので子供以上に大変だと思います。子供たちの健康のためにも安全な農産物を作ってください」と話してくれました。

Voice & ボイス

▼「地域の食材活かした仕出し弁当販売」個人事業も頼もしいけれど協同で推進する事業も味があり奥深いものを感じます。ガンバレ！
小山田美女会の皆さん。
（花巻市Fさん85歳）

▼イベント情報が好きで毎月1つは出かけるようにしてました。7月はルピナスファームに初めて出かけました。牛乳、牛肉と牛の命をいただいているのに牛のことを知らないと思い家主さんに牛のことを色々聞くことができてよかったです。雨で残念でしたが子供が牛のうんこに膝まではまり思い出になりました。
（北上市Sさん40歳）

▼この時期、減反の田に一面に蓮の葉と花が咲き乱れます。昔、曽祖父が一本の蓮を植えてから現在に至ります。大事にしたいです。
（花巻市Mさん20歳）

▼大迫あんどん祭は雨の心配もなく盛り上がりました。盆中に暑さと晴天がきてくれましたネ。稲穂もすぐに黄金色になることでしょう。
（花巻市大迫Tさん54歳）

▼「読み、書き、そろばん」そんな言葉を知っている世代も少なくなった今、書写コンクールはいいことです。上手に書けた習字が教室に張られた昭和十年代も懐かしい風景になりました。
（花巻市Tさん81歳）

▼ペットな家族…かわいい!!我が家には動物アレルギーの子がいるのでペットはせいぜい金魚ですから、よそ様の犬でもとても可愛い～と思いながら見てます。
（花巻市石鳥谷Fさん45歳）

▼ラベンダー祭に行きたいと思っていたら14回目になっていたことを知りました。そして第3回目の浮牛城祭がイベント情報案内に掲載されたことで多くの方々が浮牛城祭、あんべ光俊野外ライブに来て下さいました。
（北上市Kさん52歳）

▼消火器の点検有難うございます。無事詰替えできまして安心しました。今後消火器を使用することがないように心がけていきます。
（花巻市Oさん68歳）

▼表紙の写真がとてもかわいい子供たちで思わずニッコリしてしまいました。東和町の仕出し弁当販売、朝早くからご苦労様です。
（花巻市Hさん78歳）

▼北海道富良野のラベンダー畑に行きたいと想いつつなかなか実行できません。ルピナスファームのラベンダー祭に来年行ってみたい。
（北上市Tさん65歳）

▼家は稲作専業ですが、配合飼料の値上げ等景気回復の道のりはまだまだ遠いのでしょうかね。
（北上市和賀町Iさん64歳）

▼残暑の季節ですがなかなか天候は安定しません。晴れ間を縫って花壇の草取りをして居ます。農作業の時期は晴天が続いてくれますように…。
（花巻市石鳥谷Kさん71歳）

次代に伝えたい

郷土の風景

【 五輪牧野 】

花巻市東和町

花巻市の最南端、奥州市江刺と遠野市をつなぐ五輪峠の北側一帯に広がる117ヘクタール余の広大な牧場です。

昭和45年、旧東和町が蹄耕法により75ヘクタールを造成し町営牧野として放牧を開始しました。現在も市営牧野として花巻市森林組合が管理を行なっています。

黒毛和牛を中心に毎年100頭前後が放牧され、畜産振興に大きな役割を果たしてきました。

放牧は５月から10月まで行なわれ、のびのびと育った牛たちは冬が来る前に飼主のもとへ帰ります。

（取材協力：花巻市東和総合支所地域振興課）

▲毎月NOSAIの獣医師が検査をしています

NOSAI クイズ？？

問題

町の話題で紹介した、北上の浮牛城祭の大名行列、北上市長以下何人が練り歩いたでしょうか？

答え：○人

応募要領

郵便ハガキに必要事項をご記入の上ご応募ください。

このコーナーでは、広報紙はもとより、組合に対するご意見やご感想など、みなさまからの声を広くうかがいたいと思います。たくさんのご応募をお待ちしております。

※ノーサイクイズへの応募によって得られた個人情報は、クイズの賞品の抽選と今後の広報紙作成の参考意見として利用する以外、その他の目的に利用することはありません。

50

〒025-0025
花巻市下根子821番地
NOSAI岩手中部
総務課

①答え
②住所
③氏名
④年令
⑤性別
⑥NOSAIに対する意見、広報を見た感想など

締切　平成21年9月30日（当日消印有効）

正解者の中から抽選で5名の方に図書券を差し上げます。

前回の答え　14

当選者（敬称省略）

鎌田千万（花巻市東和）／八重樫朋子（北上市）／佐々木宏美（花巻市石鳥谷）／押切香織（花巻市）／高橋みか子（花巻市大迫）　（応募総数39通）

編集後記

今年の岩手の夏は花巻東の高校野球一色でした。

優勝には届かなかったけど、きびきびした全力プレーや苦しい時でも笑顔を絶やさず応援する姿、最後に見せた涙に勇気と感動をもらいました。

花巻東高校野球部に感謝です。

（浩佳）

●●今月の表紙●●

町の話題でも紹介している
浮牛城まつりでの田植え踊り公演です。
口内３区集落で
田植え踊り保存会（昆野伸一代表）が組織され、
子供たちが踊り手として
伝承しています。

ミックス品
FSC認証林及び管理された森林からの製品グループです
www.fsc.org Cert no. CU-COC-808041
© 1996 Forest Stewardship Council

PRINTED WITH SOY INK

岩手中部農業共済組合
〒025-0025　岩手県花巻市下根子821番地　TEL.0198-23-5201/FAX.0198-24-8992
西和賀出張所 TEL.0197-84-2133/FAX.0197-84-2134
平成21年9月10日発行